

人生は四十二から (1935)

RUGGLES OF RED GAP

メディア 映画
ジャンル コメディ ドラマ
製作国 アメリカ
色彩 B&W
時間 92分
初公開日 1935/11
公開情報 劇場公開

【解説】

骨の髄までプロ意識の染み込んだ英国の一人の誇り高き執事が、主人の賭けの対象となって、あろうことかアメリカ西部の田舎成金の家で雇われることになったから、さあ大変。あくまで主人に忠実に、そして主従の節度を守ろうとする彼を、旦那の方では友達扱いしようとするし、マダムは友達や周囲に自慢したくてたまらない。そして、ある誤解から、彼は先の主人である伯爵と勘違いされ、結局そのように振る舞わざるを得なくなるのだが……。

嫌気のさすような局面に度々遭遇しつつもこのコチコチ男、酒の味を覚え、初めてまともに恋をし、そして、そのお相手と英国料理の店を開くという大団円を迎える。それを緩急自在に軽妙に、英米の文化ギャップを着にしつつ大いに笑わせてくれる、人間喜劇の達人マッケリー。その才能に拮抗する主演のロートン（彼自身のアメリカとの接触が二重写しになるような、演技を越えた存在感）……全くもって素晴らしい。どんな時代、どんな世の中に持っていても最高のコメディの一本だろう。

【クレジット】

監督	レオ・マッケリー	Leo McCarey
製作	アーサー・ホーンブロー・Jr	Arthur Hornblow Jr.
原作	ハリー・レオン・ウィルソン	Harry Leon Wilson
脚本	ウォルター・デレオン	Walter DeLeon
	ハーラン・トンプソン	Harlan Thompson
撮影	アルフレッド・ギルクス	Alfred Gilks
出演	チャールズ・ロートン	Charles Laughton
	メアリー・ポーランド	Mary Boland
	チャーリー・ラグルス	Charlie Ruggles
	ザス・ピッツ	Zasu Pitts
	ローランド・ヤング	Roland Young
	リーラ・ハイアムズ	
	モード・エバーン	Maude Eburne